

(様式1)

1 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成 28 年 3 月 15 日

【事業所概要（事業所記入）】

| | | | |
|---------|--|-----------|--|
| 事業所番号 | 3470202510 | | |
| 法人名 | 有限会社美泉 | | |
| 事業所名 | グループホームよってきんさい古江 | | |
| 所在地 | 〒733-0872 広島市西区古江東町1-26 (電話) 082-507-6525 | | |
| 自己評価作成日 | 平成28年1月30日 | 評価結果市町受理日 | |

※ 事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

| | |
|-------------|---|
| 基本情報リンク先URL | http://www.kaigokensaku.jp/34/index.php?action_kouhyou_detail_2015_022_kani=true&JigyosyoCd=3470202510-00&PrefCd=34&VersionCd=022 |
|-------------|---|

【評価機関概要（評価機関記入）】

| | |
|-------|----------------------|
| 評価機関名 | 一般社団法人広島県シルバーサービス振興会 |
| 所在地 | 広島市南区皆実町一丁目6-29 |
| 訪問調査日 | 平成28年3月4日 |

【事業所が特に力を入れている点、アピールしたい点（事業所記入）】

電停やバス停が近い為、便利が良くどこか懐かしい民家改造型のグループホームです。入居者さんと共に生活する事を大事にしています。職員も含め、一人ひとりの個性を大切に、笑顔で、安心して生活できるよう努めています。季節の行事を企画し、楽しんで頂いています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点（評価機関記入）】

開設16年目を迎える事業所は、利用者一人一人に合ったケアのあり方を追求し、家族との密接な関係を築き、地域密着型事業所としての実績を積み、地域の施設として役割を果たしている。特に看取り等には、真摯に取り組み、状況の変化の度に、提携医師、家族、事業所で、方針を共有し、職員と看取りに向け意識統一を図るとともに、その経験を活かした取組が行われている。また、通夜、葬儀をホームで執り行うこともある。利用者、家族と参列し、終末期のあり方について家族のように共に心を通わせながら支援に努めている。管理者及び職員は、利用者の今できることを大切に、生きがいを持って過ごす事ができ、一年間の思い出アルバムを個々に作成し、「寿を祝う会」で贈呈する等、利用者、家族の思いを懸命に汲みながらケアに取り組んでいる事業所である。

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|-------------------|------|--|--|---|--|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| I 理念に基づく運営 | | | | | |
| 1 | 1 | ○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている。 | (有)美泉開設当初よりの理念を基に、事業所独自の目標を立て、取り組んでいる。 | 事業所独自の理念「ひとり、ひとり、寄り添ったケア、笑顔あふれるホーム」を掲げ、職員全員で朝礼で唱和している。毎年、法人の新年互礼会では、事業所の年間の短期目標を発表して、理念に沿った安心した生活、その人らしい居場所づくりの実現に向け努力している。 | |
| 2 | 2 | ○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している。 | 散歩や町内会行事の祭りや回覧板等で交流している。 | 町内会の役員など引き受け、総会に参加し、顔の見える関係の中で介護相談されたりしている。散歩や買い物で挨拶を交わす中で、地域住民とのふれあいや地域の清掃、行事に参加し、日ごろから地域との繋がりを深めている。 | |
| 3 | | ○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている。 | 運営推進会議等で、地域で困った方がいらっしゃれば、いつでも相談して頂くよう話をしている。 | | |
| 4 | 3 | ○運営推進会議を活かした取組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている。 | ホームでの生活の様子・行事をお伝えしている。町内会の行事予定などを教えて頂いている。 | 町内会代表、民生委員、地域包括支援センター、利用者及び家族代表と職員で、2ヶ月に1回開催している。事業所から制度改正、運営状況、事故状況等について報告を行い、自由な意見交換を行っている。 | 利用者の家族に、運営推進会議の意義を理解してもらうために、質疑応答の記録内容の整理や、参加しやすい曜日、時間等を検討して、参加を促すように努め、更には、会議が地域のパイプ役として機能することを期待したい。 |
| 5 | 4 | ○市町との連携 市町担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実績やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取組んでいる。 | 生活保護受給者の方の相談や連絡を行っている。 | 地域包括支援センターから運営推進会議に参加してもらい、事業所の現状と課題について意見を頂くなど、協力関係を築いている。その他、利用者についての提供を受けたり、対応後の相談や報告を行っている。困難ケースについても、地域密着型サービスの理念にそって、市町村と相談しながらサービスの在り方を検討している。 | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|---|--|---|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 6 | 5 | <p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p> | <p>身体拘束排除宣言を掲示し、又研修を行い、日々取り組んでいる。日中は玄関の施錠をしていない。</p> | <p>研修会やマニュアル等で職員に周知している。職員も身体拘束となる具体的行為を理解し、利用者の危険に繋がる行動には、その原因や兆候等を話し合い、職員間で情報の共有を図り、楽しみごとの提供や散歩するなどして、気持ちが落ち着くのを待つようにするなど、身体拘束をしないケアに努めている。</p> | |
| 7 | | <p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている。</p> | <p>職員全員が研修を受け、お互いに話し合い、虐待防止に努めている。</p> | | |
| 8 | | <p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。</p> | <p>社内・社外研修で学ぶ機会を持ち、必要時、上司に報告・相談している。</p> | | |
| 9 | | <p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p> | <p>契約時には、重要事項説明書・契約書により説明を行い、理解・納得の上で署名・押印を頂いている。</p> | | |
| 10 | 6 | <p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p> | <p>玄関に意見箱を設置している。面会時にも、意見や要望を聞くようにしている。必要時には、管理者会議で話し合い、家族や利用者等に要望等に応じている。</p> | <p>家族等が面会訪問した際には、日頃の生活状況を説明し、家族の意見を聞いている。また直接、法人代表の携帯電話に家族から意見や要望が寄せられるので、利用者や家族等の満足が得られるよう、ケアの向上、運営に反映させている。また月一回、日ごりの様子や身体状況等を担当職員がお便りを出し、家族の安心に繋がっている。</p> | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|-----------------------------|------|--|---|--|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 11 | 7 | <p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p> | <p>申し送りやミーティング等、話す機会を持っている。管理者会議で検討し、業務に反映させている。</p> | <p>管理者は、日頃の対応や個人面談、ミーティングの中で意見・要望を聴き、運営に反映させている。職員には、利用者の担当や、行事担当などを決めて責任感を持たせ、意見を吸い上げると共に、意欲向上と活性化に繋げている。月2回、法人代表者、管理者との会議において、職員の意見や要望を検討し、運営に反映されている。</p> | |
| 12 | | <p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p> | <p>職員がいつでも希望や意見を伝えることができる。研修や勉強会の為の勤務調整を行っている。</p> | | |
| 13 | | <p>○職員を育てる取組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている。</p> | <p>社内外の研修に参加し、スキルアップの取組みを行っている。</p> | | |
| 14 | | <p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている。</p> | <p>市などの研修会に参加し、他事業所との交流を図り、意見など取り入れ、サービス向上につなげる努力をしている。</p> | | |
| II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | | | | | |
| 15 | | <p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている。</p> | <p>入居前に訪問し、本人や家族から細かく聞くようにしている。ホームの見学に来て頂いたり、お試して泊まって頂くこともある。</p> | | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|--|---|---|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 16 | | <p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている。</p> | <p>入居前面接で、家族の困っていること、要望を聞き、サービスへ取り組んでいる。入居後も、面会時にホームでの様子を伝えている。</p> | | |
| 17 | | <p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている。</p> | <p>本人・家族より話を聞き、その時に一番必要であるサービスを検討し提供できるように努めている。</p> | | |
| 18 | | <p>○本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている。</p> | <p>本人の能力を生かした作業を行いながら、一緒に生活するという思いで関係を築いている。</p> | | |
| 19 | | <p>○本人を共に支えあう家族との関係</p> <p>職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている。</p> | <p>面会時にはホームでの様子を伝えている。時には家族に相談しながら共に支えていく関係を築いている。</p> | | |
| 20 | 8 | <p>○馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている。</p> | <p>本人の馴染みの病院や希望があれば付き添ってお墓参りなどに出掛けたり、可能な限り支援している。</p> | <p>利用開始時の聞き取りの際から、センター方式アセスメントシートを基に、利用者の思いや家族の希望を把握している。利用後は、利用者については、会話や仕草や生活歴から意向をくみ取り、家族については、面談の際の会話から把握するようにし、月1回のミーティングで、必要な支援方法について話し合っている。</p> | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|-----------------------------------|------|--|--|---|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 21 | | ○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている。 | リビングの席は相性を考慮し決めている。職員が間に入り、交流の難しい方にも対応している。 | | |
| 22 | | ○関係を断ち切らない取組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている。 | サービスを終了し退居された後も希望があれば、家族の相談にのり、支援に努めている。 | | |
| Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | | |
| 23 | 9 | ○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。 | 日々の生活の中で会話し、希望や意向の把握に努めている。困難な場合は、表情等から思いをくみ取り、話し合いを行っている。 | これまでのあゆみで、利用者の生活や趣味の情報を得るとともに、毎日の生活の様子、朝夕の情報交換、連絡帳、毎月のモニタリング等から把握している。毎日の支援経過の中に、利用者の変化、何気ない言葉、好みなど記録し、思いや意向の共有化に努めている。 | |
| 24 | | ○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている。 | 本人や家族、入居前の関係者から聴き取り、記録している。 | | |
| 25 | | ○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている。 | 日々の生活を共に行き、様子を記録していく事で、現状の把握に努めている。 | | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|--|--|--|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 26 | 10 | <p>○チームでつくる介護計画とモニタリング</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している。</p> | <p>センター方式を用い、細かくアセスメントし、面会時や往診時に家族や主治医の意見も取り入れ、介護計画を作成している。</p> | <p>センター方式のアセスメントシートを活用しながら、詳細なアセスメントがなされており、計画作成担当者と職員は日頃のかかわりの中で、会話や表情から、利用者の暮らし方の希望等を読みとり、気づきを大切にし、職員間で話し合いながら、介護計画を作成している。</p> | |
| 27 | | <p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている。</p> | <p>個々の生活日誌に記録している。一方的な記録にならないよう気を付けている。</p> | | |
| 28 | | <p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々生まれ出るニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる。</p> | <p>本人や家族の意見を尊重し、その時の状況にできるだけ合わせ、支援できるように取り組んでいる。</p> | | |
| 29 | | <p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している。</p> | <p>地域の商店への買い物に出掛けたり、回覧板を一緒に届けたり、祭りなどの行事に参加している。</p> | | |
| 30 | 11 | <p>○かかりつけ医の受診診断</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している。</p> | <p>入居前のかかりつけ医を希望される場合は、引き続き受診して頂いている。特にない場合は、本人・家族に納得して頂き、ホームドクターの診察を受けて頂いている。</p> | <p>提携医による週1回の往診や、眼科への専門医への通院は職員により対応されている。入居前からのかかりつけ医を利用している人は、家族の協力で外来受診を受け、付き添いが出来ない時は、職員が代わって行う等の支援が行われている。急変、緊急時は、代表、主治医に相談し、その指示のもと救急搬送を支援されている。</p> | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|---|--|--|--|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 31 | | <p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している。</p> | <p>体調変化があった場合、看護師に報告し連携を取っている。必要時はホームドクターに連絡し、適切な処置が受けられるよう支援している。</p> | | |
| 32 | | <p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p> | <p>入院時には毎日面会に行っている。看護師より経過を聞いている。早期に退院できるよう情報交換を行っている。</p> | | |
| 33 | 12 | <p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる。</p> | <p>入居時に重度化時や看取りについてお話している。状況の変化時には家族・医師とも話し合い、意向の確認をし取り組んでいる。</p> | <p>重度化した場合は家族と話し合い、職員間で情報共有しながら方針を決めている。家族から看取りの希望がある場合は、時期が来た段階で改めて家族の意向を確認し、看取り体制の支援に取り組んでいる。看取りの実践が職員の成長につながっている。</p> | |
| 34 | | <p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている。</p> | <p>マニュアルを作成している。研修を行い、対応できるようにしている。</p> | | |
| 35 | 13 | <p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている。</p> | <p>年2回の避難訓練をしている。運営推進会議にて協力体制をお願いしている。</p> | <p>年2回、うち1回は消防署や地域の協力を得て、避難訓練を実施している。地域との協力体制については、確立はしていない。自動通報装置等の必要な防火設備は整っており、火災通報訓練マニュアル、職員緊急連絡網も整備されている。</p> | <p>地域の協力を得て、防災訓練の実施を考えられ、消防署や地域住民との連携を図りながら、昼夜を問わず様々な災害・発生時間を想定し、近隣住民の災害訓練への参加に向けた協力体制づくりに期待したい。</p> |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|--------------------------|------|---|--|---|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | | | |
| 36 | 14 | ○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている。 | 人格を尊重し、性格の把握に努め、優しい丁寧な言葉かけで対応している。 | 利用者の人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねないような言葉かけや対応について、機会あるごとに話し合い、注意し合いながら支援している。特に、トイレや入浴の際の羞恥心には十分配慮し、周囲に聞こえない言葉かけや、さりげない誘導を心掛けている。 | |
| 37 | | ○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている。 | 食べたい物、飲みたい物、したい事、着たい服など、自己決定できる場面を作り一緒に考えている。 | | |
| 38 | | ○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している。 | 日課は決まっているが、その中でもできるだけ本人のペースで生活できるよう支援している。 | | |
| 39 | | ○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している。 | 好みの服など一緒に選んでいる。外出時には、お化粧したりしている。 | | |
| 40 | 15 | ○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている。 | 献立に好みを取り入れている。季節や行事食を取り入れ楽しんで頂いている。一緒に準備や片付けをしている。 | 3食とも事業所のキッチンで調理して、利用者と職員が下ごしらえや後片付け等と一緒に、同じ食卓に付き家庭的な食事を楽しんでいる。また、折々に行事食を、たまには弁当、外食も取り入れ、誕生日会は利用者一人ひとりの誕生日に合わせ、手作りのケーキを用意する等、利用者の楽しみ、喜びとつながっている。 | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|---|--|--|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 41 | | <p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている。</p> | <p>体調などを考慮し、一人ひとりに合った量を提供している。食事量が少ない方には補食して頂いている。</p> | | |
| 42 | | <p>○口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている。</p> | <p>毎食後、口腔ケアを行っている。自力でできない方には介助している。</p> | | |
| 43 | 16 | <p>○排泄の自立支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている。</p> | <p>一人ひとりのパターンに添って誘導を行っている。夜間は可能な限りポータブルトイレなどを利用し、誘導を行っている。</p> | <p>排泄チェック表を基に、一人ひとりの排泄パターンを職員間で話し合うとともに、利用者の表情や仕草を読み取り、適時の声掛けや何気ない誘導を行い、トイレでの排泄と排泄の自立を支援している。</p> | |
| 44 | | <p>○便秘の予防と対応</p> <p>便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる。</p> | <p>排便チェック表で把握に努めている。朝は牛乳を飲んで頂いたり、散歩や運動を心掛けている。</p> | | |
| 45 | 17 | <p>○入浴を楽しむことができる支援</p> <p>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている。</p> | <p>日曜日以外は、毎日入浴できる。季節に合わせた湯（しょうぶ湯、柚子湯）を楽しんで頂いている。</p> | <p>週3回を目安に、利用者の気持ち良い、満足感を大切に入浴して頂いている。入浴を拒む場合は、言葉かけや対応を工夫したり、同性介護を希望する場合も意向を尊重し、無理のない入浴支援に努めている。</p> | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|--|---|--|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 46 | | <p>○安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している。</p> | <p>昼食後、お昼寝をして頂く方もいる。日中しっかり活動し、夜間の安眠へとつなげている。</p> | | |
| 47 | | <p>○服薬支援</p> <p>一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている。</p> | <p>薬の説明書きや医療欄で把握している。臨時薬が出た時には、申し送りノートに記入し、確認している。</p> | | |
| 48 | | <p>○役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている。</p> | <p>一人一人の得意な事やできる事を把握し、役割として一緒に行っている。</p> | | |
| 49 | 18 | <p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。</p> | <p>天気や体調に合わせ、散歩に出掛けている。希望時には、家族と墓参りなどに出掛けられるよう支援している。</p> | <p>日頃より個別に、近隣の散歩や近所のスーパーへ買い物に出掛けたり、花見や公園巡り等、できるだけ戸外に出かける機会を多く確保している。また家族の協力を得て、1泊2日、2泊3日の小旅行を企画して、利用者との関わりを大切にしたい、外出支援が実現している。</p> | |
| 50 | | <p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している。</p> | <p>家族より預かり金として、出納帳を作り預かっている。外出時には自分で支払えるよう支援している。</p> | | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|--|--|---|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 51 | | <p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている。</p> | <p>電話の子機を使用し、自室でゆっくり話をして頂いている。</p> | | |
| 52 | 19 | <p>○居心地の良い共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p> | <p>不快なおいがこもらない様、換気をしたり、トイレや浴室は表示している。季節に合わせた壁画など飾っている。</p> | <p>利用者と職員が会話しながら昼食の準備をしたり、明るく清潔で、適切な温度・湿度管理が行われている。壁面やテーブルには、貼り絵や季節の飾り付けがなされ、思い出の写真が貼られ、利用者が居心地よく過ごせるように、工夫されている。</p> | |
| 53 | | <p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている。</p> | <p>ソファは離れた所に2ヶ所設置し、独りになれる場所作りをしている。</p> | | |
| 54 | 20 | <p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p> | <p>居室には、本人の使っていたタンスや鏡台など持参して頂いている。好みの飾り物や写真で、居心地の良い部屋作りに努めている。</p> | <p>居室には、それぞれ利用者の馴染みの調度品が置かれ、家族の写真等が飾り付けられ、自宅との継続性が感じられる。安心して居心地よく過ごしていると感じられる居室である。</p> | |
| 55 | | <p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。</p> | <p>トイレや浴室は分かりやすく表示している。手摺りを設置している。</p> | | |

| V アウトカム項目 | | | |
|-----------|--|---|---|
| 56 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 | ○ | ①ほぼ全ての利用者の ②利用者の3分の2くらいの ③利用者の3分の1くらいの ④ほとんど掴んでいない |
| 57 | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある | ○ | ①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない |
| 58 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている | ○ | ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない |
| 59 | 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている | ○ | ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない |
| 60 | 利用者は、戸外への行きたいところへ出かけている | ○ | ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない |
| 61 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている | ○ | ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない |
| 62 | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている | ○ | ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない |
| 63 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています | ○ | ①ほぼ全ての家族と ②家族の3分の2くらいと ③家族の3分の1くらいと ④ほとんどできていない |

| | | | |
|----|---|---|---|
| 64 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている | ○ | <input type="radio"/> ①ほぼ毎日のように <input type="radio"/> ②数日に1回程度 <input type="radio"/> ③たまに <input type="radio"/> ④ほとんどない |
| 65 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係やとのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている | ○ | <input type="radio"/> ①大いに増えている <input type="radio"/> ②少しずつ増えている <input type="radio"/> ③あまり増えていない <input type="radio"/> ④全くいない |
| 66 | 職員は、生き活きと働けている | ○ | <input type="radio"/> ①ほぼ全ての職員が <input type="radio"/> ②職員の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③職員の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない |
| 67 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う | ○ | <input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> ②利用者の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③利用者の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない |
| 68 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う | ○ | <input type="radio"/> ①ほぼ全ての家族等が <input type="radio"/> ②家族等の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③家族等の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどできていない |

(様式2)

2 目標達成計画

事業所名 グループホームよってきんさい古江

作成日 平成28年4月4日

【目標達成計画】

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点, 課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|------|------|------------------------------|--------------------------|------------------------------|------------|
| 1 | 35 | 災害時の緊急避難がスムーズに行えるよう、地域の協力を得る | 町内防災組合との協力体制の締結 | ①運営推進会議を通し、具体的な協力体制の話し合いを進める | 1年 |
| 2 | | | | ②消防署の協力を得て、町内会と合同で避難訓練をする | 〃 |
| 3 | 4 | 運営推進会議の内容をご家族に知って頂き、参加につなげる | 運営推進会議に感心を持って頂けるよう情報提供する | ①会議録を作成し内容をご家族にお伝える | 1年 |
| 4 | | | | ②事前に推進会議の日時をご家族にお知らせし参加して頂く | 〃 |
| 5 | | | | | |
| 6 | | | | | |
| 7 | | | | | |

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。